

I キャリア・コンサルティング普及促進に係る施策の方向性と課題

- 今後のキャリア・コンサルティング環境整備の方向性・課題として、キャリア・コンサルタントの「厚み」と「広がり」を目指す以下の施策展開が期待。《別紙1参照》
 - (1) キャリア・コンサルティング能力のレベルの観点から、能力評価・養成システムの充実。2級技能検定（平成20年度創設）に続き、指導レベルの入り口に相当する1級技能検定の運用準備。
 - (2) 各活動領域（企業、需給調整機関、学校等）のうち、特定の領域で強みを発揮できるキャリア・コンサルタントの養成・活用のニーズへの対応。
 - (3) 新たな切り口として、(2)の活動領域を問わず、特定業種・職種に着目した強みを発揮できるキャリア・コンサルタントの養成・活用。
例えば、緊急人材育成支援事業（基金訓練）を実施する上で、特定業種・職種に着目したキャリア・コンサルティングを適切かつ効果的に行うことのできる人材のニーズ。

II 特定業種・職種の専門性を備えたキャリア・コンサルタントの養成・活用に係る当面の取組み

- 基金訓練（平成21年7月開始）が対象とする分野のうち、介護福祉分野と情報通信技術分野における専門性を備えたキャリア・コンサルタント養成の取組みに着手。これら新規成長・雇用吸収分野はそのキャリアに固有の実態、多様性が認められ、訓練への誘導、就職、職場定着等を円滑に進めるためには、当該分野に着目した強みを発揮できるキャリア・コンサルタントの役割が重要。
- 具体的には、これらの分野におけるキャリア・コンサルティングに必要な専門知識とノウハウの習得に必要なカリキュラム及びキャリア形成支援ツール（キャリアマップ、ジョブ・カード、能力評価基準等）の開発（導入）の取組みに着手。基金訓練を実施している民間教育訓練機関等のスタッフを対象に、「(特定業種・職種分野) 専門キャリア・コンサルティング講習」を推進する計画。《別紙2参照》

III 特定業種・職種の専門性を備えたキャリア・コンサルタントに関する論点

- 特定業種・職種の専門性を備えたキャリア・コンサルタントの位置づけ
 - (1) 特定業種・職種の専門性を備えたキャリア・コンサルタント（以下「業種・職種専門キャリア・コンサルタント」と仮称）は、特定業種・職種のキャリアに関する特徴を正確、客観的に理解した上で、キャリア・コンサルティングを適切に行うことができるもの。すなわち、キャリア・コンサルタントに共通な知識・技能に加えて、特定業種・職種に着目したキャリア・コンサルティングのための知識と技能を有するキャリア・コンサルタントと位置づけ。
 - (2) 当該業種・職種のキャリア・コンサルティング実務経験機会は限られており、また、知識の客観性を確保する観点からも、業種・職種専門キャリア・コンサルタント養成の取組みが必要。養成講習の実施主体、カリキュラム、キャリア形成支援ツール、講師人材等を確保する方策が求められるもの。
- 業種・職種専門キャリア・コンサルタントの活動機会の確保・拡大
 - (1) 業種・職種専門キャリア・コンサルタントは、各領域（企業、需給調整機関、学校等）において、特定業種・職種に着目したキャリア・コンサルティングが求められる場面で、強みを発揮。主に進路相談、就職相談の場面が想定されるほか、キャリア意識向上、学習重点化、定着の観点からのキャリア・コンサルティング、雇用管理と教育訓練体系見

直し、関係機関との調整等の活動。

- (2) 活動機会確保・拡大のため、業種・職種専門キャリア・コンサルタント所在情報の提供等の環境整備が必要。

○ 業種・職種専門キャリア・コンサルタントの活動が特に期待されている業種・職種

(1) 活動が期待される業種・職種の基本的考え方

- ・雇用機会創出や雇用吸収が期待される業種・職種
- ・キャリアパスが複雑、不透明で、特にキャリア形成に係る専門的知識とノウハウが必要な業種・職種
- ・関連する雇用施策との連携に相応しい業種・職種

基金訓練が対象とする雇用機会創出や雇用吸収が期待される業種・職種は、いずれにも該当。

(2) 雇用施策との連携

雇用保険受給者以外の求職者を対象に職業訓練の機会を提供し、就職の実現を期する基金訓練の受講にあたり、訓練の前後を通じて個別に実施されるキャリア・コンサルティングは、事業を効果的に実施する上で、とりわけ重要な役割。

加えて、緊急雇用対策（平成 21 年 10 月 23 日発表）として取り組む「緊急雇用創造プログラムにおける次の三つの雇用創造分野」から、優先度の高い業種・職種を選定し、業種・職種専門キャリア・コンサルタントの養成に取り組むことが期待。

- ・介護雇用創造・グリーン雇用創造（農林、環境、エネルギー、観光分野）・地域社会雇用創造

○ 業界団体等が主体となった一体的な仕組み

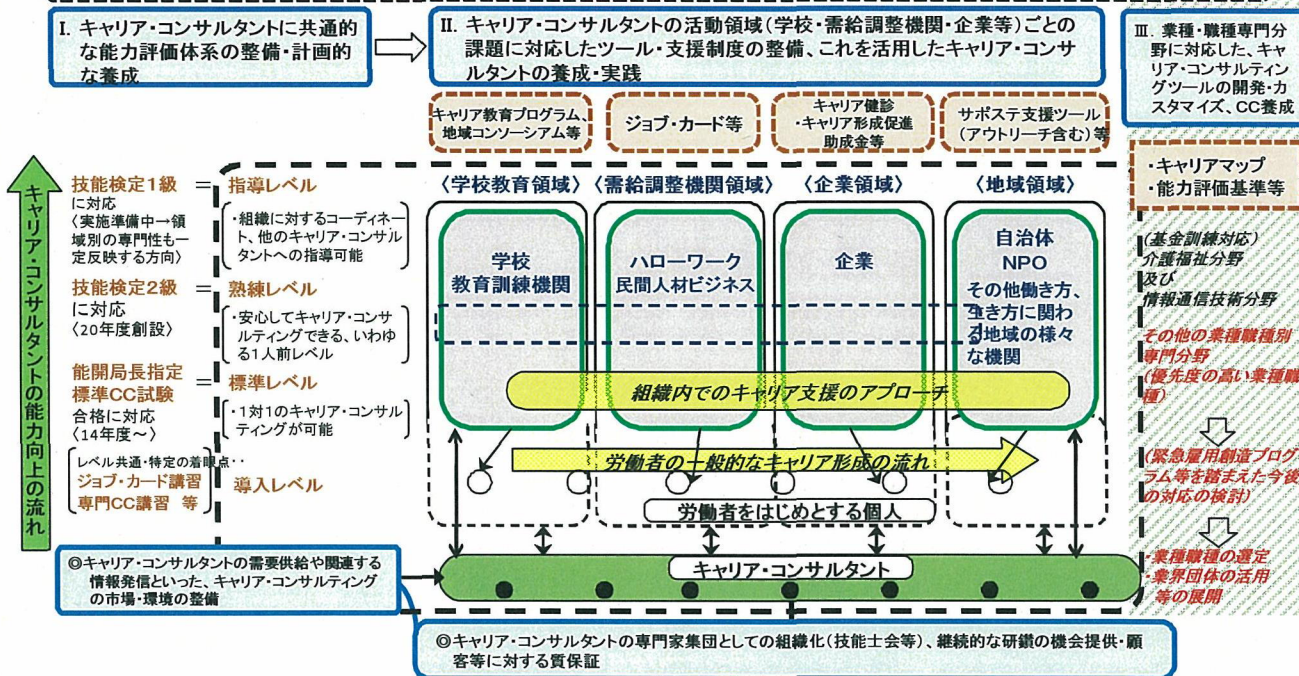
業種・職種専門キャリア・コンサルタント養成に当たり、人材ニーズを有する業界団体等による主体的な養成講習等の取組みに期待。その際、次の諸条件を考慮する必要。

- (1) 新規成長と雇用吸収分野は、一般的に歴史が浅いことから、キャリアパスそのものが形成途上にある場合が多い。
- (2) 養成講習のカリキュラム作成、業種・職種の特殊性を反映したキャリア形成支援ツール及び講師養成を一体的に図る必要。同時に、これら専門知識やノウハウを有する人材が必要。
- (3) 養成講習の取組みに当たり、平成 21 年度に着手した講習のカリキュラム、キャリア形成支援ツール（上記Ⅱを参照）を改良・カスタマイズし、活用できる可能性。

○ 業種・職種専門キャリア・コンサルタントへの高まるニーズを踏まえ、業界団体、キャリア・コンサルタント等の関係者による課題意識と目的を共有した協力関係のネットワーク構築が期待。こうした業種・職種専門キャリア・コンサルタントの養成・活用の環境整備が図られた上で、行政機関、業界団体、キャリア・コンサルタントの各専門性と役割の一層の発揮が期待されるもの。

キャリア・コンサルティング普及促進政策展開の中での「業種・職種専門キャリア・コンサルタント」の位置づけ

- 産業・労働市場構造の変化、労働市場政策上の課題が多様化する中で、多様な組織と多様な個人のキャリア形成の局面に対応したきめ細かい施策展開が求められている。
 - キャリア・コンサルタントに共通する能力形成・評価システムの標準的な基盤が整いつつある。=いわば「第一幕」にひとつの区切り
 - キャリア・コンサルティング環境を整備するためには、専門人材たるキャリア・コンサルタントが、個々にはその能力の限界と専門分野の及ぶ範囲を認識した上で、期待される役割発揮と日々の研鑽を継続するとともに、政策的には「厚み」と「広がり」を目指す政策展開が求められている。=いわば「第二幕」の施策展開
- 下記I、II及びIIIの観点



基金訓練スキームにおいて試行的に実施する業種・職種専門キャリア・コンサルティング講習に用いるカリキュラム(概要)

介護福祉分野

講習内容	実施方法
I 介護福祉分野におけるキャリア像について	講義
1. 介護という仕事 1-1 介護の仕事の重要性 1-2 介護の仕事のやりがいと展望	
2. 介護サービス事業の動向 2-1 法人の動向、事業所の形態と規模 2-2 雇用の現状、離職動向	
3. 介護サービスの仕事の内容 3-1 在宅系 3-2 施設系	
4. 資格の体系とキャリアアップモデル 4-1 介護職員に求められる資質 4-2 資格の体系 4-3 介護職員のキャリア形成	
II 介護福祉分野におけるツールの使い方	講義と演習
キャリア形成支援ツールの紹介	
1. 職業能力評価基準 特徴と概要、活用例の紹介 【資料】職業能力評価基準(在宅介護業、訪問介護業)	
2. ジョブ・カード制度で使用するモデル評価シート 「介護福祉分野」に係る「モデル評価シート」について 【資料】モデル評価シート	
3. 新任職員評価チェック表 特徴と概要、活用例の紹介 【資料】新任職員評価チェック表	
演習1 (ジョブ・カード制度で使用するモデル評価シート) モデル評価シートの活用。ケース事例で演習。	演習
演習2 (介護福祉分野のキャリア相談) 介護福祉業界に転職を検討しているクライアントに対するコンサルティング	演習

情報通信技術分野

講習内容	実施方法
I 情報通信技術分野におけるキャリア像について	講義
1. 情報通信技術分野の特徴 1-1 ITの役割と成長への期待 1-2 IT分野と人材	
2. 情報通信技術分野の仕事について 2-1 ITサービス業とネットサービス業 2-2 IT技術動向、開発システム 2-3 仕事の流れ 2-4 IT人材の資質 2-5 キャリア形成 2-6 共通キャリア・スキルフレームワーク	
3. 情報通信技術分野の労働の現状 3-1 雇用の現状、離職動向 3-2 IT従事者の特徴と就業意識	
II 情報通信技術分野におけるツールの使い方	講義と演習
キャリア形成支援ツールの紹介	
1. ITスキル標準 特徴と概要、活用例の紹介 【資料】ITスキル標準(情報処理推進機構)	
2. ジョブ・カード制度で使用するモデル評価シート 「IT分野」に係る「モデル評価シート」について 【資料】モデル評価シート	
演習1 (ITスキル標準) ITスキル標準を活用したキャリア相談。ケース事例で演習。	演習
演習2 (ジョブ・カード制度で使用するモデル評価シート) モデル評価シートの活用。ケース事例で演習。	演習
演習3 (IT分野のキャリア相談) IT業界に転職を検討しているクライアントに対するコンサルティング(ロールプレイ)	演習